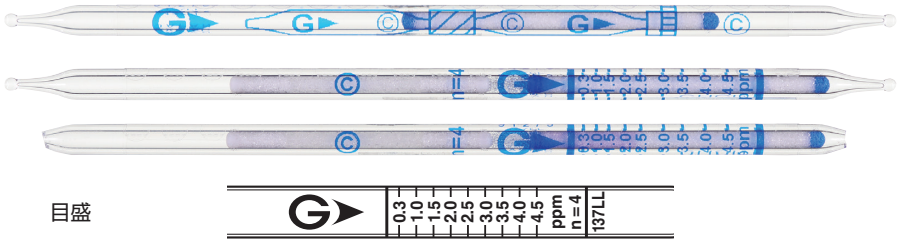
クロロホルム $CHCl_3$ No.137LL

Chloroform



仕　様

測定範囲	0.3 ～ 4.5 ppm
吸引回数	4回(基準)（400mL）
係　　数	1
測定所要時間	8 分

検知限度：　0.2 ppm（4回吸引）

変　　色：　白色 → 淡紫色

温･湿度補正：　温度　（環境範囲：温度 0～35℃　相対湿度 0～90%）

有効期間：　12 か月　冷蔵庫保存（10℃以下）

変動係数：

	CV＝10%	CV＝5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

（CV：変動係数＝σ：標準偏差÷平均値×100）

反応原理

クロロホルムは酸化剤により塩素を遊離し、3,3'-ジメチルナフチジンと反応して淡紫色を呈する。

$CHCl_3 + I_2O_5 + H_2S_2O_7 \rightarrow Cl_2$

Cl_2 ＋3,3'-ジメチルナフチジン(白色) → 反応生成物(淡紫色)

干渉ガス

ガ　ス　名	共存濃度	干　渉	単独の場合
塩素	6ppm以上	＋	淡紫色に変色
臭素	4.5ppm以下	影響しない	変色しない
ヨウ素	4.5ppm以下	影響しない	変色しない
1,1,1-トリクロロエタン		＋	淡紫色に変色
トリクロロエチレン		＋	淡紫色に変色

校正用ガス

ガス拡散管法